

第119回奈良CBC練習会ハンド 2016-12-15

<p>No. 1</p> <p>♠ Q65 ♥ 72 ♦ 742 ♣ J10974</p> <p>♠ AK83 ♥ K109863 ♦ K ♣ A8</p> <p>♠ 10942 ♥ A54 ♦ AQ106 ♣ Q2</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ J7 ♥ QJ ♦ J9853 ♣ K653</p>	<p>No. 2</p> <p>♠ Q1092 ♥ A86 ♦ 876 ♣ J104</p> <p>♠ AJ754 ♥ QJ4 ♦ KQ ♣ 953</p> <p>♠ K3 ♥ K10752 ♦ A1052 ♣ K7</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ 86 ♥ 93 ♦ J943 ♣ AQ862</p>	<p>No. 3</p> <p>♠ J74 ♥ K8432 ♦ K10 ♣ Q107</p> <p>♠ Q962 ♥ 1097 ♦ A853 ♣ 93</p> <p>♠ AK3 ♥ Q6 ♦ QJ9742 ♣ 85</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ 1085 ♥ AJ5 ♦ 6 ♣ AKJ642</p>	<p>No. 4</p> <p>♠ AK10985 ♥ 42 ♦ 5 ♣ AK54</p> <p>♠ Q4 ♥ J973 ♦ 8632 ♣ QJ10</p> <p>♠ 632 ♥ KQ8 ♦ AQJ107 ♣ 62</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ J7 ♥ A1065 ♦ K94 ♣ 9873</p>	<p>No. 5</p> <p>♠ KJ8 ♥ K32 ♦ A ♣ QJ10853</p> <p>♠ Q965 ♥ 1054 ♦ 7432 ♣ 42</p> <p>♠ 72 ♥ J76 ♦ KQJ10976 ♣ A</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ A1043 ♥ AQ98 ♦ 5 ♣ K976</p>	<p>No. 6</p> <p>♠ 2 ♥ Q87643 ♦ Q5432 ♣ 9</p> <p>♠ 1076 ♥ 1092 ♦ 986 ♣ AK63</p> <p>♠ AQJ9853 ♥ J ♦ A10 ♣ 754</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ K4 ♥ AK5 ♦ KJ7 ♣ QJ1082</p>
<p>No. 7</p> <p>♠ K52 ♥ 7 ♦ Q87542 ♣ K84</p> <p>♠ 874 ♥ Q8654 ♦ 3 ♣ A1096</p> <p>♠ J ♥ J1093 ♦ AKJ9 ♣ QJ53</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ AQ10963 ♥ AK2 ♦ 106 ♣ 72</p>	<p>No. 8</p> <p>♠ KQ86 ♥ K84 ♦ J875 ♣ K4</p> <p>♠ 1095 ♥ 765 ♦ K964 ♣ QJ6</p> <p>♠ AJ732 ♥ J103 ♦ Q32 ♣ 93</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ 4 ♥ AQ92 ♦ A10 ♣ A108752</p>	<p>No. 9</p> <p>♠ J752 ♥ 7 ♦ J843 ♣ J1032</p> <p>♠ 863 ♥ J964 ♦ KQ5 ♣ A85</p> <p>♠ K94 ♥ AK853 ♦ A6 ♣ K76</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ AQ10 ♥ Q102 ♦ 10972 ♣ Q94</p>	<p>No. 10</p> <p>♠ KQJ9632 ♥ — ♦ K83 ♣ A106</p> <p>♠ A5 ♥ KJ109 ♦ 72 ♣ KQ973</p> <p>♠ 84 ♥ Q8754 ♦ AQJ106 ♣ J</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ 107 ♥ A632 ♦ 954 ♣ 8542</p>	<p>No. 11</p> <p>♠ 93 ♥ K8742 ♦ K52 ♣ J103</p> <p>♠ AQ106 ♥ 93 ♦ A1063 ♣ 864</p> <p>♠ KJ8752 ♥ AJ ♦ 74 ♣ AQ5</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ 4 ♥ Q1065 ♦ QJ98 ♣ K972</p>	<p>No. 12</p> <p>♠ 102 ♥ AKQJ76 ♦ A10852 ♣ —</p> <p>♠ — ♥ 10853 ♦ K964 ♣ Q10762</p> <p>♠ Q7653 ♥ 92 ♦ QJ73 ♣ A5</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ AKJ984 ♥ 4 ♦ — ♣ KJ9843</p>
<p>No. 13</p> <p>♠ 3 ♥ AKJ65 ♦ KJ3 ♣ QJ106</p> <p>♠ QJ97652 ♥ Q ♦ AQ5 ♣ 75</p> <p>♠ AK10 ♥ 10982 ♦ 864 ♣ A42</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ 84 ♥ 743 ♦ 10972 ♣ K983</p>	<p>No. 14</p> <p>♠ Q987 ♥ J106 ♦ 963 ♣ 964</p> <p>♠ J104 ♥ Q8 ♦ AKQ4 ♣ KQ75</p> <p>♠ AK652 ♥ 754 ♦ J5 ♣ AJ8</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ 3 ♥ AK932 ♦ 10872 ♣ 1032</p>	<p>No. 15</p> <p>♠ K865 ♥ 53 ♦ 1076 ♣ QJ73</p> <p>♠ AQJ73 ♥ K1094 ♦ 54 ♣ K6</p> <p>♠ 10 ♥ AQJ8 ♦ Q3 ♣ A109542</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ 942 ♥ 762 ♦ AKJ982 ♣ 8</p>	<p>No. 16</p> <p>♠ J1096 ♥ AKJ1084 ♦ J9 ♣ 3</p> <p>♠ Q74 ♥ 652 ♦ KQ ♣ AJ952</p> <p>♠ A532 ♥ 9 ♦ A1054 ♣ K1086</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ K8 ♥ Q73 ♦ 87632 ♣ Q74</p>	<p>No. 17</p> <p>♠ QJ82 ♥ 4 ♦ AK764 ♣ K103</p> <p>♠ 7 ♥ AQJ9852 ♦ Q32 ♣ 64</p> <p>♠ K5 ♥ K106 ♦ 85 ♣ AQJ752</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ A109643 ♥ 73 ♦ J109 ♣ 98</p>	<p>No. 18</p> <p>♠ J9765 ♥ Q97 ♦ 87 ♣ 542</p> <p>♠ K82 ♥ AJ83 ♦ 952 ♣ J106</p> <p>♠ 104 ♥ K5 ♦ AQJ1064 ♣ AK7</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ AQ3 ♥ 10642 ♦ K3 ♣ Q983</p>
<p>No. 19</p> <p>♠ J952 ♥ 10432 ♦ A10 ♣ Q32</p> <p>♠ Q8764 ♥ 985 ♦ J5 ♣ 1087</p> <p>♠ K10 ♥ AKJ7 ♦ Q9763 ♣ A9</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ A3 ♥ Q6 ♦ K842 ♣ KJ654</p>	<p>No. 20</p> <p>♠ AKQ943 ♥ A43 ♦ — ♣ J843</p> <p>♠ 6 ♥ K1065 ♦ AKQ8 ♣ K2</p> <p>♠ 7 ♥ QJ9 ♦ J93 ♣ AQ10965</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ J10852 ♥ 872 ♦ 10752 ♣ 7</p>	<p>No. 21</p> <p>♠ 7542 ♥ 64 ♦ AJ1064 ♣ AJ</p> <p>♠ KQ98 ♥ 972 ♦ 82 ♣ Q1094</p> <p>♠ 106 ♥ J1083 ♦ K75 ♣ K732</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ AJ3 ♥ AKQ5 ♦ Q93 ♣ 865</p>			

★ ビッド・プレーに関するコメント (色々と独断や間違いがあると思いますので参考程度に留めて下さい)

No. 1

♠ Q65			
♥ 72			
♦ 742			
♣ J10974			
♠ AK83		♠ 10942	
♥ K109863	N	♥ A54	
♦ K	W	♦ AQ106	
♣ A8	X	♣ Q2	
	S		
		♠ J7	
		♥ QJ	
		♦ J9853	
		♣ K653	

N	E	S	W
P	1♦	P	1♥
P	1♠	P	3♥
P	4♥	P	end
		(4NT	
P	5♥	P	6♥
		end)	

Eのハンドで1♦でOPする(左)か、パスする(右)かは意見が分かれるかも知れない。1♦のOPの時はEの1♠リビッドに、Wが3♥のジャンプリビッドしてEが4♥にレイズしてそのまま決まるか、Wがスラムトライするかは微妙。一方、Eがパスの時(右)は、Wの1♥OPにEがDrury 2♣をビッドし♥3枚以上とInvitationハンドを示す。これにWは2♠(Game-F)をビッドしてハンドに余裕があることを示す。Eは3♦でレスポンスし、Wはスラムトライすることになる。

N	E	S	W
P	P	P	1♥
P	2♣	P	2♠
P	3♦	P	4NT
P	5♥	P	6♥
	end		

6♥/W OL: ♠J→♣2→♣5→♣A ウィナーは♥以外で♠1♦3♣2の6個あるので、♥でルーザーが出なければ6メイクする。ダミーへのエントリーは♥Aのみなので、♠Aで勝った後、♦Kを勝ち、♥Kを勝つと、Sからサラッと♥Qが出て、次に♥10を出す。Nから♥7が出た。♥Jのフィネスをするか♥Aで勝つかは悩ましいゲスとなる。このハンドの場合はQの抜けている9枚カードの集め方の基本に従ってフィネスをせず(確率的には差は僅かだが)、AKをたたけば6メイク出来る。実際のゲームでは、4♥で止まるのと6♥までビッドしたペアは半々であった。また、6♥は約1/3がゲスを外し1ダウンとなっていた。4♥の時は気軽にAKとタタクので殆どが6メイクになる。勝負心理のアヤである。

No. 2

♠ Q1092			
♥ A86			
♦ 876			
♣ J104			
♠ AJ754		♠ K3	
♥ QJ4	N	♥ K10752	
♦ KQ	W	♦ A1052	
♣ 953		♣ K7	
	E		
	S		
		♠ 86	
		♥ 93	
		♦ J943	
		♣ AQ862	

N	E	S	W
P	1♥	P	1♠
P	1NT	P	3♥
P	4♥	P	end

Wの1♠レスポンスに対するEのリビッドは1NTと2♦の両方が考えられる。1NTに対してはWは3♥をビッドしてEに4♥or3NTの選択を任せるか、直ぐ3NTをビッドする。一方、Eの2♦にはWで一気に4♥をビッドする。

N	E	S	W
P	1♥	P	1♠
P	2♦	P	4♥
			END

4♥/E OL: ♠8 ルーザーは♥Aと♠は♠AがNにあれば1個で済むがSにあれば2個になるので、他では負けられない。またウィナーは♠2♥4♦3の9個でメイクには1個不足。如何にするか?
①♥を集めた後♠の3-3の分れ(確率約31%)を狙って♠の3巡目をハンドでラフして♠4枚目、5枚目を勝つ(ハンドへのエントリーの関係で♦は2個しか勝てなくなる)。②♦の3巡目をダミーの♥Jでラフする。ことが考えられるが②の方が成功する可能性が高い(♦が5-2 or 4-3であれば良い; 確率88%)。しかし、エントリーの関係で、プレーは慎重に組立が必要がある。OLはダミーの♠Aで勝ち、♥Qを出す!これが勝てば、♥を続けずに(♥Aは3枚の方にありそう)♦K♦Qを勝ち、♠Kでハンドに入り、♦10を出してダミーの♥Jでラフして、♥4を出して♥Aを追い出し♥を集めれば4メイクする。

尚、Defenseが♥Qを♥Aで勝ち、♠を出してきた時は、ハンドの♠Kで勝ち、♦K♦Qを勝った後、♥4を引いてハンドの♥10で勝って♦10を出してダミーの♥Jでラフした後、♠5を引いてハンドでラフして、♥を集めて4メイクする。尚、3NT/EはOL♣でダウン必至。

No. 3

♠ J74			
♥ K8432			
♦ K10			
♣ Q107			
♠ Q962		♠ AK3	
♥ 1097	N	♥ Q6	
♦ A853	W	♦ QJ9742	
♣ 93		♣ 85	
	S		
		♠ 1085	
		♥ AJ5	
		♦ 6	
		♣ AKJ642	

N	E	S	W
		1♠	P
1♥	2♦	X	3♦
3♥	end		

Nの1♥レスポンスにEは2♦のOCを掛ける。これにはSがサポートダブルを掛ける。Wは3♦をビッドする可能性が高いが、NonVulのNは3♥にレイズすることになりそうである。
3♥/N OL: ♠K→♣5→♣9→♣4 Eは♠K、♠3と続け、Wの♠Qが勝つ。ここでWはどうすべきか? ♦Aを勝ち(Eは♦Kがないので♦2を出す)、次に13枚目の♠9を出すのが面白い。若し、Eに♥Qがあるならこれでラフして、Declarerはダミーの♥Aでのオーバーラフとなり、Wの♥で1勝出来て、1ダウンになる。普通、相手の双方がないスーツを出すのは定跡に反する最悪なプレーとされるが、この場合NSにディスカードして得になるスーツがない。一方、Wが♦出すとdeclarerは♦Kで勝ち、♥K2と出せばEから♥Qが出るので3メイクになる。尚、♦KがEあればDeclarerはダミーでラフすることが必要になり、トランプの♥でルーザーが出て、1ダウンになるが……Wは♦Aを勝った時、Eから出る♦のカードでEに♦Kの有無を判断することになる。

No. 4

♠ AK10985					
♥ 42		N	E	S	W
♦ 5					P
♣ AK54		1♣	2♦	X	3♦
♠ Q4	♠ 632	3♣	P	P	end
♥ J973	♥ KQ8				(4♣)
♦ 8632	♦ AQJ107				
♣ QJ10	♣ 62	N	E	S	W
					P
♠ J7					
♥ A1065		1♣	2♦	X	P
♦ K94		3♣	P	4♣	end
♣ 9873					

Nの1♣にEが2♦のOCを掛ける。これに対してSはネガティブダブルをかけて、♥4枚と8hcp upを示す。これに対してSがパスするか、9枚フィットで3♦をビッドするかは考え方にもよるが、BothVulであり、E-Wサイドにゲームがあるとは考えられないのでパスが良い。

Wが3♦をビッドした時にはNが3♣をビッドし、Sがこれをパスするか4♣に上げるかは悩ましい。一方、Wがパスした時、Nは3♣にジャンプビッドする(14hcpであるが、強い♠6枚と強い♣4枚あるので17~18ptに評価出来る)。これに対してはSで4♣にレイズする(左下)。

4♣/N OL: ♥K Declarerから見て少なくとも♥1♦1♣1のルーザーは避けられないので、4メイクには♠QがWにあることに賭けるしかない(Eの♠がQシングルトンかダブトンである確率は約17%)。そこで♥Aで勝ち、♠Jを引くこのプレーで♠Qが捕まるので4メイク確実となる。尚、OLが♦Aの時は♦Kで♥のルーザーが捨てられるので5メイク。

16テーブルのチーム戦: 4♣/N 7T; 3♣/N 7T; 3♦/E 2T(2ダウン)。

4♣に到達するのが簡単でないことを示している。特に、Wが3♦をビッドした時には4♣のゲームに到達する判断が悩ましい。

No. 5

♠ KJ8					
♥ K32		N	E	S	W
♦ A		1♣	1♦	X	P
♣ QJ10853		2♣	2(3)♦	4♦	P
♠ Q965	♠ 72	5♣	end		
♥ 1054	♥ J76	N	E	S	W
♦ 7432	♦ KQJ10976	1♣	1♦	X	3♦
♣ 42	♣ A	X	P	3♥	P
♠ A1043		end			
♥ AQ98					
♦ 5					
♣ K976					

Nの1♣にEで1♦のOCが掛かる。これにはSはダブルを掛ける(major4-4)の可能性が高い。Wはパスが普通だが、フリエンプト気味に2♦(3♦)をビッド(左下)することもある。

SのダブルにWがパスした時はNは2♣をビッド。これにEが2♦ or 3♦をビッドした時はSは4♦のキュービッドをして5♣に到達する。一方、SのダブルにWが3♦(Preemptive)をビッドした時はNは♠6枚とMajor3-3の14hcpなので、ダブルを掛けるかことになり、Sは3♥でテイクアウトしてそのまま決まりそうである(左下:4♥へのレイズは難しい。)

5♣/N OL: ♦K Declarerで考えて、♠5♣2♥3♦の計11個のウイナーがあり、5メイクはほぼ確実。実際は♥が3-3の分れで、♠Qのフィネスを当てる必要もなく6メイクになる。EのOCの後で、6♣に到達するのは容易でない。ただ、Nの2♣リビッドの後、Sの4♣がスラムトライになる約束なら、6♣に到達出来る可能性がある。

また、4♥/S OL: ♦2 ダミーの♦Aで勝ち、♥を2巡だけ(♥4-2の分れに備えて)集めた後、♠Aを追い出せば、幸運にも♥3-3の分れであるので6メイクになる。

No. 6

♠ 2					
♥ Q87643		N	E	S	W
♦ Q5432		1♣	X	2♣	
♣ 9		3♥	4♣	P	end
♠ 1076	♠ AQJ9853				(X)
♥ 1092	♥ J	N	E	S	W
♦ 986	♦ A10				1♣ X 2♣
♣ AK63	♣ 754	3♥	4♣	P	P
♠ K4		5♦	P	5♥	end
♥ AK5					
♦ KJ7					
♣ QJ1082					

Eは強い7枚♠と12hcpあるので1♣でOPするのが普通(Vulで7トリック N E S W 3♣ P P 確実であるので3♣でオープンする(右)ことも考えられるが、余り薦めない)。1♣に対しては強いハンドのSはテイクアウトダブルを掛ける P end (4♣) (或いは1NTのOCをする人もあるかも知れない)。

SのダブルにはWは2♣をビッドし、Nは3♥をビッドするのでEは4♣をビッドする。Sはこれにhcpを頼りにダブル(ペナルティ)を掛けるかパスするか悩ましい。SがパスするとNonVulのNで5♦をビッドし、Sが5♥に直すことも考えられる。

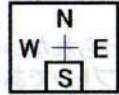
4♣X/E OL: ♥K続いて♥A Declarerはハンドでラフする。Declarerで考えて、♠Kが捕まれば4メイク可能と考えられる。そこで♣Aでダミーに入り、♠10を引いて♠Kのフィネスを試みるが成功せず1ダウンになる。

5♥/N OLは難しい! ♠Aの時は次に♠を出さないと5メイクされる。

16テーブルのチーム戦 4♣X/E 5T: 5♥/S 6T: 3♥/S 2Tであり、4♥/Sは1Tのみであった。大半は4♣をビッドし、これにダブルを掛けるか、5♥をビッドするか(NonVulのNは保険の意味が大きい)であった。

No. 7

♠ K52	♥ 7	♦ Q87542	♣ K84
♠ 874	♥ Q8654	♦ 3	♣ A1096
♠ J	♥ J1093	♦ AKJ9	♣ QJ53
♠ AQ10963	♥ AK2	♦ 106	♣ 72



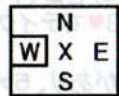
N	E	S	W
		1♠	P
2♠	P(X)	3♠	P
4♠	end		

Sの1♠に対して、Nはレスポンスで2♠にレイズすると、Sが大抵3♠をリビッドする(パスもあり得る)ので、Nは4♠にレイズする。尚、EはVULではあるが2♠にダブルを掛けることもある(2♠では売りたい)。この時は♥と♠の競り合いになる可能性もあり。
4♠/S OL: ♦3 EはOLを♦Jで勝ち、♦Kを勝ち♦9を出す。Sは♠Q(♠10)でラフする。
♥を1回ダミーでラフしても、4メイクには♠AがWにあって♠Kが勝てることに賭けるしかない!

そこで、♠を出してダミーの♠Kで勝ち♥7を引いてハンドの♥Aに入り、♥2をダミーでラフする。次いで♠を刈り上げてから、ハンドから♠を出し、♠Kのスチールを狙う。
このプレーが成功して4メイクとなる。♦の3巡目にWでオーバーラフされないことが大切で♠Jの在り方を当てる必要がある。♠が2-2の分れか(38%)、3-1で♠Jがシングルトン(13%)と仮定すれば♠Qでラフが良い。♠JXX(約20%)がEにあるとするなら♠10が良いが.....。
37テーブルのペアー戦で4♠/S 4M 12T; 4♠/S 1-2D 8T; 3♠/S 4M 5T 3M 7T; 4♥X/W 1-2D 3Tであった。

No. 8

♠ KQ86	♥ K84	♦ J875	♣ K4
♠ 1095	♥ 765	♦ K964	♣ QJ6
♠ AJ732	♥ J103	♦ Q32	♣ 93
♠ AQ92	♥ A10	♦ A108752	



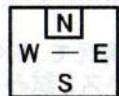
N	E	S	W
		1♥	P
1♦	P	1♥	P
1♠	P	2♣(3♣)	P
2♥(3♥)	P	3NT	end

Nが1♦でOPし、Eがパスした時はSは1♥でレスポンスし、Nの1♠にSは2♠をビッド(4thスーツでForsingであるが♠スーツとは限らない)するか、♠5枚以上で強いハンドを示す3♠をビッドする。何れにしてもSが3NTをビッドすることになりそう。一方、Eが1♠のOCをした時はSの2♠にNが2NTをビッドし、Sが3NTにレイズする(左下)。
NがAのない12hcpのハンド(絵札の形も良くない)なので、最初パス(最近は少ないが...)した時はSの1♠のOPにNが2NT(最初パスしているので1♠ではハンドの強さを示せない)をビッドし、Sが3NTにレイズする(右)。
3NT/N OL: ♠3 Declarerは♠Kで勝つ。♠で5個勝てれば3メイクは固いので、♠Kを勝ち♠4を出してEから♠Qor♠Jが出なければ、ダミーから♠10を出して♠Q(♠J)を追い出す。♠Qで勝ったWが♠9を出してくれば、♠Qをカプセル!(♠8がストッパー)。Eから何が出ても4メイクは固い。
3NT/S OL: ♠10→♠K→♠A→♠4 Eが♠3を返してきた時は、Declarerは♠5-3に備えて一度ダックしてから♠Qを勝つ。次に♠Kを勝ち♠4を出してEから♠Qor♠Jが出なければ、ダミーから♠10を出す(重要:Eが♠3枚に備える安全プレー)。4メイクは固い。OL: ♦4の場合でも♦で2ストッパーあるので♠Qに負けるプレーで4メイクは固い。

N	E	S	W
		1NT	P
P	1♠	P	2NT
P	3NT	end	

No. 9

♠ J752	♥ 7	♦ J843	♣ J1032
♠ 863	♥ J964	♦ KQ5	♣ A85
♠ K94	♥ AK853	♦ A6	♣ K76
♠ AQ10	♥ Q102	♦ 10972	♣ Q94



N	E	S	W
		1♥	P
P	4♥	end	

Eの1♥に対してWは♥4枚サポートと10hcpあるので(形は3-4-3-3で良くないが)、3♥にジャンプレイズをするのが普通。
一方、Eが1NTでオープンした時(1♥でOPすると1♠のレスポンスに対して適当なビッドが無い:3♥のジャンプビッドはしたくない)、Wの2♠のStaymanに2♥か3♥のレスポンスを経由して4♥に到達する。
4♥/E OL: ♦2(他のスーツは出したくない)。Declarerはハンドの♦Aで勝つ。♥が2-2の分かれで、5個勝てる時は♦3♠2勝で4メイクは確実。♥が3-1の分れで♥Qが捕まらない時は♠AがNSドチラにあるかが成否を分けるのか?そこで、♥A♥Kと♥を集めると♥QがSに残ってしまった。以後のプレーの計画は?♠AがNにあることに賭けるのも1つだが、より成功率の高いEnd-playがある。Declarerは♦を出して♦KQを勝ち(ハンドから♠6を捨てる)、次に、♠K、♠Aを勝ち♠を引いてハンドでラフする。ここで♥を出してSの♥QにスローインすればSが何を出しても4メイクになる。(このプレーはSの♦が3枚以上♠が2枚以上あれば確実に成功する)

N	E	S	W
		1NT	P
P	2♥(3♥)	P	4♥
		end	

No. 10

♠ KQJ9632	N	E	S	W
♥ —		P	P	1♣
♦ K83	1♣	2♥	P	3♥
♣ A106	3♣	4♥	end	

♠ A5	♠ 84
♥ KJ109	♥ Q8754
♦ 72	♦ AQJ106
♣ KQ973	♣ J

N
W E
S

♠ 107	N	E	S	W
♥ A632			P	P
♦ 954	1♣	X	P	2♥
♣ 8542	2♣	4♥	end	

Nの1♣OCに対して、Eで2♥をビッドするかネガティブダブルを掛けるか？♥5枚なので2♥をビッドする人が多いと思う。

4♥/E or Wになる。OL: ♠K or ♠10 ダミーの♠Aで勝つ。ルーザーは♥A♠Aと♠1個は避けられないので、メイクするには他にルーザーは出せない。即ち、♦KはNIにあるとしてプレーを組み立てる。そこで、ハンドから♥4を出してダミーから♥9を出すこれで勝ち、Nがショウアウトして♥が4-0の分れであることが判明する。ダミーへのエントリーが少ないので、♥を集めずに♦3を引いてハンドから♦Qを出しこれが勝てる。次に♣Jを出して♠Aを追い出し、最後にダミーに入る様に♥を集めれば、4メイク出来る。

Nが♠Aをダックした時はそのまま♥を集め、♦Kのフィネスをすれば♦が3-3の分れで5メイクする。

No. 11

♠ 93	N	E	S	W
♥ K8742			P	P
♦ K52	P	1♣	P	3♣
♣ J103	P	4♣	end	

♠ AQ106	♠ KJ8752
♥ 93	♥ AJ
♦ A1063	♦ 74
♣ 864	♣ AQ5

N
W X E
S

♠ 4	N	E	S	W
♥ Q1065			P	P
♦ QJ98	1♣	X	P	2♥
♣ K972	2♣	4♥	end	

Eの1♣のOPから簡単に4♣/Eに決まる。

4♣/E OP ♦Q (or ♥5) Declarerで考えて♥と♦で各1ルーザーは避けられないので、4メイクには♠が1ルーザーで納まる条件となる。♠KがNIにあることに賭ける(♠Kのフィネス)しかないか？これは何時でも可能である。Sから攻撃されて都合の悪いスーツはないので、♦QのOLにDeclarerは一度ダックする。SはDeclarerには♦Kが無いことが判るので、♦9を続ける。2巡目の♦をダミーの♠Aで勝つ。Declarerは♠Kのフィネスをしないエンドプレーを探る。そこで、ダミーから♥9を引きハンドから♥Jを出し、Sの♥Q(K)に負ける。Sが♥を出してくれば♥Aで勝ち、♠K♠Aと♠を集めながらダミーに入り、♦の3巡目を出し、ハンドでラフする。次に♣でダミーの♠Qに入り♦10を出してハンドから♠5を捨て、Sの♦Jにスローインすると、Sが♥♠ドチラを出しても、4メイク出来る。

OL: ♥5→♥8→♥K→♥A 次にDeclarerは♥Jを出してSの♥Qに勝たせる(OLでNから♥Kが出たので♥QはSにある)。Sから♦Qが出された時は上記と同様のプレーになれば、4メイク出来る。4メイクを阻止するDefenceはDeclarerが♠Aをダックした時に、Nが♦Kでオーバーテイクして、♠を出すことのように見えるが、Declarerが♠Aで勝ち、♠を集めた後、Declarerがダミーの♦A106に向けてハンドから♦を出して♦Jのフィネスをすれば4メイクする。尚、Sからの♦のリードが♦9(8)の時は4メイクは出来ない。

No. 12

♠ 102	N	E	S	W
♥ AKQJ76				P
♦ A10852	1♥	P	1♣	P
♣ —	2♦	P	3♣	P
	3♦	P	3♣	P
	4♣	end		

♠ —	♠ Q7653
♥ 10853	♥ 92
♦ K964	♦ QJ73
♣ Q10762	♣ A5

N
W E
S

♠ AKJ984	N	E	S	W
♥ 4			P	P
♦ —	1♥	P	1♣	P
♣ KJ9843	3♥	P	3♣	P
	4♥	end		
	(4♣)			

ビッドの難しいハンドである。Nの1♥にSは1♣でレスポンスするのが普通で、Nの2♦リビッドに対してSが3♣をビッド(Forsingであるが♣がこんなにスーツで強いとは限らない)するか3♣をビッドするか。

Sの3♣にはNは3♦をビッドし、Sは3♣をビッド(♠良い6枚以上; ♥否定)する。これをNで4♣にレイズ。Nがリビッドで3♥にジャンプした時(左下)は、Sが3♣をリビッドし、Nで4♥or4♣をビッド。尚、Nの1♥にEが1♣のOCを掛けた時(右)のSのビッドも難しい。Sは一旦2♣をビッドし、Nの2♦にSは3NTをビッドすることになりそうである。これに対してはNでパスと4♥両方考えられる。

4♣/S OL: ♥3 Declarerはダミーへのエントリーが少なく、プレー計画が重要。ウイナーは♠5♦1、♥2(4-2の分れ)とすれば4メイクには2個不足。これを補うにはダミーで♣を2回ラフする方法しかない。そこでOLの♥を♥Aで勝ち、♥K、♦Aを勝ち、♦を引いてハンドでラフ、♠を出してダミーでラフ、♦を引いて(Wにオーバーラフされて、♠を逆狩りされる危険性が♥より少ない)ハンドでラフし、2回目の♣をダミーの♠10でラフ、以後♥Qを出せば4メイクする。

3NT/S OL: ♦4 Declarerは♦1♥6♣2のウイナーがあり3メイク確実なので、♦Aで勝ち、♥を6個勝って、♠10を引いてフィネスをする(Eが1♣のOCでWの♠はボイド)。5メイク。OL: ♠3でも6メイク。

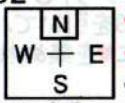
4♥/N OL: ♠or♦ の時はボイドの方でラフして♥を集め、♦Qをフィネスするプレーで4メイク。OL♠3でダミーの♠AをWにラフされ、♥をリターンされた時は4メイク微妙。最後がスローインになるかも知れない。

No. 13

♠ 3
♥ AKJ65
♦ KJ3
♣ QJ106

♠ QJ97652 ♠ AK10
♥ Q ♥ 10982
♦ AQ5 ♦ 864
♣ 75 ♣ A42

♠ 84
♥ 743
♦ 10972
♣ K983



N E S W
1♥ P P 1♠
2♣ 3♣ P 4♣
end

N E S W
1♥ P P 1♠
2♣ 2♥ P 3♣
P 4♣ end

Wの1♠OCにNがパスor2♣をリビッドした場合、何れでもEは2♥のキュービッドをするか、3♣のジャンプレイズ(♠3枚以上のサポートとInvitation/ハンド;このジャンプレイズがプリエンプトの場合あり)をするかはペアーの約束による。最近キュービッドのペアーが多い。

4♣/W OL: ♥K 次に♣Q Declarerから見て、♠7♦1♠1の9個は確実にメイクにはあと1個不足。♦Kのフィネスに賭けるしかないか? より確実な方法とて、♥A♥Jに2回負けてダミーの♥の4枚目を勝つプレーがある(Loser on Loserの応用)。

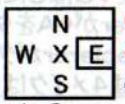
即ち、♣Qのリードをダミーの♣Aで勝ち、♣Aを勝ち、ダミーから♥10を引いてハンドから♣5を捨てる。♥Jで勝ったNが♣を出してくればハンドでラフし、♣Kでダミーに入り♥9を出してハンドから♦3を捨てる(♥Aに負ける)。次に、♠10でダミーに入り、♥8を勝ってハンドから♦Qを捨てれば安全に4メイク出来る。若し、最初の♥10にSから♥Jが出た時は、ハンドでラフ(Sから♦のリードを防ぐため)し、次に♠10でダミーに入り、♥9を引いてハンドの♣を捨ててNの♥Kに負ける。この後♥の4巡目でハンドの♦5を捨てて4メイク出来る。このハンドは♦Kのフスネスに賭けると1ダウンになる。

No. 14

♠ Q987
♥ J106
♦ 963
♣ 964

♠ J104 ♠ AK652
♥ Q8 ♥ 754
♦ AKQ4 ♦ J5
♣ KQ75 ♣ AJ8

♠ 3
♥ AK932
♦ 10872
♣ 1032



N E S W
1♠ P 2♦
P 2♣ P 4♣
end (3♣
P 3♦ P 4♣)

Eの1♠にWは2♦でレスポンスし、Eの2♣リビッドに対し、5-3フィットで4♣をビッドするか、3NTを狙う3♣(Forcing)をビッドするかであるが、4♣に決まるのが普通。

4♣/E OL: ♥K この時、Nは♠J(10)を出すのが面白い。次にSが♥Aを出した時、♥6を出せばDeclarerを含め誰もがNの♥は2枚と推測するので、Sが♥の3巡目を続けると、DeclarerはNでのオーバーラフを避けるため、ダミーの♠10でラフする可能性が高い。そうなると、♣AKがEに有ってもNは♣で2個勝てることになる。若し、Declarerがダミーの♣4でラフしたとしてもDefence側の損にはならない。Declarerが♣を♣Qのフィネスをしつつ集めれば、♣で1ルーザーに納まるので、♥2♠1のルーザーで4メイクが可能である。

No. 15

♠ K865
♥ 53
♦ 1076
♣ QJ73

♠ AQJ73 ♠ 10
♥ K1094 ♥ AQJ8
♦ 54 ♦ Q3
♣ K6 ♣ A109542

♠ 942
♥ 762
♦ AKJ982
♣ 8



N E S W
P 1♠
P 2♣ P(2♦) 2♥
P 4♥ end

Wの1♠OPにEは2♣でレスポンスする。これにはSがリードショウイングの意味もあって2♦のOCをする場合が多い(相手はかなり強いハンドと予想されるので3NTビッドの妨害にもなる)。

Sがパス、2♦ 何れでもWは2♥をビッドし、Eは4♥にレイズする。4♥/W OL: ♦10 SはOLを♦Kで勝ち、♦Aも勝って次に何をリードすべきか? Wのハンドは♠5♥4枚はあり、Minorは4枚以下で、♣QXの可能性もあるが♣8をリードするのが損がない。

Declarerのプレー方針は? ♥3-2の分れとして♣の3-3を狙うより、♣Kに負けるのが賢明。即ち、♥を集めて♠10Iに向けて♠3出す。ここで♣Kが出て来なければ♣Kでハンドに入り、♣Aを勝ち、♣Qを続ける。4メイクは確実に、このハンドでは最初の♠10に♣Kを出さないと5メイクになる(♣Kのラフイングフィネス)。

No. 16

♠ J1096	N	E	S	W					
♥ AKJ1084				1♣					
♦ J9	1♥	X	2♥	P					
♣ 3	P	X	P	3♣					
♠ Q74	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td>N</td></tr> <tr><td>W — E</td></tr> <tr><td>S</td></tr> </table>		N	W — E	S	♠ A532	P(3♥) 4♣	P	P
N									
W — E									
S									
♥ 652			♥ 9	end					
♦ KQ			♦ A1054						
♣ AJ952			♣ K1086	N	E	S	W		
♠ K8							P		
♥ Q73				1♥	P	2♥	P		
♦ 87632				end					
♣ Q74									

この手はWNEの中で誰がOPするか？ Wが1♣でOPした時はNが1♥のOCを掛けるので、♣と♥の競り合いになる。Nが1♥でOPした時はEはパスし、Sが2♥にレイズしてそのまま決まりそうである(左下)。一方、WN共にパスした時は、Eが1♦でOPし、Wが2♣のレスポンスをするので、Nは2♥のOCを掛ける。Eは3♣にレイズして、Wは4♣のInvitationをする。Eはパスするか5♣をビッドするか悩ましい。

4-5♣/W OL: ♥K 次に♣J Declarerは♠Aで勝ち、♣A♣Kを勝つと、♣QがSIに残るが、♦Kでハンドに戻り、♥を出して、ダミーでラフする。再度♦Qでハンドに戻り、♥を出してダミーでラフする。幸運にも♦A♦10が勝って、ハンドの2枚♣ルーザーが捨てられるので5メイクになる。

2♥/N OL: ♣6? Declarerは♣の2巡目をハンドでラフし、♥を3巡集め、ハンドから♣5を出し♣Kのスチールを狙う。これが成功して♣で2個勝てるので2メイクする。

N	E	S	W
			P
P	1♦	P	2♣
2♥	3♣	P	4♣
P	P(5♣)	end	

No. 17

♠ QJ82	N	E	S	W				
♥ 4	1♦	2♣	P	3♥				
♦ AK764	X	4♥	end					
♣ K103		(4♣ 5♥)		P				
♠ 7	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td>N</td></tr> <tr><td>W X E</td></tr> <tr><td>S</td></tr> </table>		N	W X E	S	♠ K5	4♥/W	OL: ♦K
N								
W X E								
S								
♥ AQJ9852			♥ K106					
♦ Q32			♦ 85					
♣ 64			♣ AQJ752					
♠ A109643								
♥ 73								
♦ J109								
♣ 98								

Eの2♣のOCの後、Wは3♥のジャンプビッドが良いと考える(良い♥6枚以上と10pt近いハンド)。2♥では♥と♣でNSとの競り合いになり、4~5の代まで上がる。5の代にはペナルティダブルを掛けることになりそうである。

4♥/W OL: ♦K この時Sから♦9が出るのでSの♦に♦Qがあるのか2枚なのか判断できない。SIには♠A位しか期待出来ない。なので♣Qを出す。SIはこれを♠Aでオーバーテイクして勝ち、♦Jを返す。この後、Declarerは♥を集め、♣をフィネスして4メイクする。Defense側は最初続けて♦と♣を3勝しないと5~6メイクされる。

なお、4♣/SはOL: ♥A 次にカン良く♣6を出し、Eが♣を2個勝ち♣の3巡目を出した時、DeclarerがウツカリLowラフしてWが♣7でオーバーラフ出来れば1ダウンとなる。

しかし、注意深いDeclarerは♣の3巡目を♣9でラフし、♦Aでダミーに渡り♣をフィネスして刈り上げた後、♦Qをフィネスするので4メイク出来る(Kの欠けている10枚カードはフィネスが定石: Kシングルトンが下手にある確率13%、KがEにある確率50%)。ビッド・プレー共に差の出易いハンドである。

No. 18

♠ J9765	N	E	S	W			
♥ Q97		1♦	P	1♥			
♦ 87	P	3♦	P	3NT			
♣ 542	end						
♠ K82	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td>N</td></tr> <tr><td>W E</td></tr> <tr><td>S</td></tr> </table>		N	W E	S	♠ 104	Eの1♦にWは1♥のレスポンス、Eは3♦のジャンプリビッドになる。Wは♦3サポート、9hcpのバランス
N							
W E							
S							
♥ AJ83			♥ K5	手で3NTをビッドして決まる。			
♦ 952			♦ AQJ1064	3NT/W OL: ♠6→♣4→? ここでSは何を出すか? ♠Aで勝ち、♣Qを返すのが基本だが、♣Q			
♣ J106			♣ AK7	を出すのが面白い! SIは♠A以外に♦Kも早い段階で勝てると思われる。また、Declarerのハンドは			
♠ AQ3				♣KXX or ♣JXXの可能性が高い。後者の場合は基本に従って、♠A、♣Qと出しても良いが、前者の			
♥ 10642				場合♠Aの次に♣Qを出した時、Declarerが1度♣Kをダックするので、♣Kを追い出しても、Sが♦Kで勝った時♣を返すことが出来			
♦ K3				ず(♣を返せる時は4-4の分れ)、4メイクは固い。これに反し、Sが最初に♣Qを出すと、Declarerは♣Kをダックすることは難しい			
♣ Q983				(Nが♠AJXXXのハンドと推定されるため)。この結果、♦Kのフィネスが流れてSが♦Kで勝ち、♠A、♣3を出せるので、コントラクト			

をダウンさせることが出来る。Declarerが♣KXXXなら3NTは固い。

このようなDefenceをサラッと出来れば楽しいですが・・・頭の隅に入れていれば何時かチャンスがあるかも知れません。

No. 19

<p>♠ J952 ♥ 10432 ♦ A10 ♣ Q32</p> <p>♠ Q8764 ♥ 985 ♦ J5 ♣ 1087</p>	<p>♠ K10 ♥ AKJ7 ♦ Q9763 ♣ A9</p>	<p>N E S W</p> <p>1♥ 1NT P 2♥</p> <p>P 2♣ end</p> <p>N E S W</p> <p>1♥ X P 1♣</p> <p>P 1NT 2♣ 2♣(P)</p> <p>P end (3♣ end)</p> <p>3♣/S OL: ♥5 (♦J) ♦をダミーで1回ラフ出来れば3メイク可能としてプレーをする。</p> <p>1NT/S OL: ♠6 ♣で4個勝てるので2メイクの可能性高い。</p> <p>1NT/E OL: ♠5 Declarerは走れるスーツが無く、♦を負に行った時に、♠を勝たれるので1~2ダウンが普通。</p>	<p>この手は互いに20hcpあり、微妙な競り合いになる。Sの1♠にNが1♥にレスポンスした時に17hcpのEが1NTのOCを掛ける(左上)か、ダブルを掛けるか(左下)? 1NTにSがパスした時は、Wが2♥(OCのNTにもJacobyTR. を使用している時)をビッドする(JacobyTR. Offの時はパス)。Eが2♣にトランスファーし決まる。Eのダブルに対してSがパスし、Wの1♣テイクアウトにEが1NTをビッドした時は、Sで2♣をビッドする可能性が高く、Wが2♣で競れば、Nが3♣に競り上げる可能性もある(左下)。また、EのダブルにSが1NTをビッドすることもあり得る。</p> <p>2♣/E OL: ♥Q ♥で3勝出来るが♠♦で各2ルーザーあり、♠を1ルーザー収める為には、♦の3枚目でハンドの♠が捨てられるかがメイクの成否となる。OL: ♦2の時はNが♦Aで勝ち、♦10を返し、Sが♦Kで勝ち、♦を出してきた時に、ダミーから♠を捨ててもNがラフして、♠を出してくれば1ダウンは避けられず、2ダウンもあり得る。</p>
--	--	---	---

No. 20

<p>♠ AKQ943 ♥ A43 ♦ — ♣ J843</p> <p>♠ 6 ♥ K1065 ♦ AKQ864 ♣ K2</p>	<p>♠ 7 ♥ QJ9 ♦ J93 ♣ AQ10965</p>	<p>N E S W</p> <p>1♦</p> <p>1♣ 2♣ 3♣ 4♦</p> <p>(P or 2♣ 3♦)</p> <p>4♣ 5♦(P) P end</p> <p>(5♣ X</p> <p>P end)</p> <p>4♣/N OL: ♦J Declarerはハンドでラフ。♠Aを勝ち、♣を出して負ける。以後、♠と♦でクロスラフして、♥Aを勝てば4メイクする。</p> <p>5♦/W OL: ♠K 続いて♣3 Declarerはハンの♠Kで勝ち、♦Aを出すとEがショウアウトするが、4巡で♦が集まるので、♥Aを追い出せば5メイクは固い。5♦がメイクするので、5♣をビッドすれば成功である(ダブルされてもー200)。何処まで競り合うかの判断の難しいハンドである。結果的には5♦のメイクは固いので、ビッドとしては5♣までサクリフェイスるのが大成功となる。</p>	<p>Wの1♦にNは1♣のOCを掛ける。Eの2♣のビッドにSはパス、2♣、3♣のジャンプレイズ(サクリフェイス気味)があるが、何れを選択するか? 3♣が多いかもしれない。これにWが4♦をビッドした場合に、Nがパスするか4♣をビッドするか微妙な選択となる。Both Vulなのでお互いに4の代のコントラクトがメイクすると見るかダウンすると見るかによる。また、N-Sの4♣がメイクすると見れば、5♦をビッドすることになる。</p>
---	--	---	---

No. 21

<p>♠ 7542 ♥ 64 ♦ AJ1064 ♣ AJ</p> <p>♠ KQ98 ♥ 972 ♦ 82 ♣ Q1094</p>	<p>♠ 106 ♥ J1083 ♦ K75 ♣ K732</p>	<p>N E S W</p> <p>P P 1NT P</p> <p>2♣ P 2♥ P</p> <p>3NT</p> <p>Sの1NTのOPにNのStayman2♣経由で3NTになる。</p> <p>3NT/S OL: ♠K プレー方針は? ♠Kにダックするか♠Aで勝つか?</p> <p>♠Aで勝ち直ぐ♥Aでハンドに入り、♦Qを出して♦Kのフィネスをする。Eの♦Kに勝たれて♠を返されるのが危惧されるが、この時はWの♠は4枚なので♠は3個負けるのみ。あと♥2♦4♣1勝てるので3メイクする。Wの♠が5枚の時はEから♠は返せない! ♠Kに♠Aをダックした場合、♠にシフトされる危険性がある。</p> <p>OL: ♠4(♠10) Declarerは♠の2巡目に♠Aで勝たざるを得ず、♦Kのフィネスが不成功で、Eから♠が返され♠が5-3の分かれの時は、1ダウンは仕方なしと考えてプレーをする。この手は♦Kのフィネスは成功しないが、幸運にも♠が4-4の分れで3メイクする。</p>	<p>♠ N ♥ W E ♦ S ♣</p>
---	---	---	--------------------------------------

以上